



諏訪湖通信62号

令和5年8月22日号 発行: 諏訪湖創生ビジョン推進会議



諏訪湖サマーナイト花火 開催中! (サマーナイト花火実行委員会)

サマーナイト花火実行委員会(諏訪観光協会、諏訪湖温泉旅館組合)の主催で夏の諏訪湖の夜空を鮮やかに彩るイベントが7月28日(金)から8月27日(日)(※8月15日を除く毎晩)までの30日間開催されています。夜8時半から10分間、諏訪湖畔公園前の初島付近で約500発の花火が上がります。観光客だけでなく地域の方々もいつでも湖畔の芝生からゆっくりと花火を見ることができます。ぜひ夜風の中で音楽に合わせた華やかな花火をお楽しみください。



ゆったりと花火鑑賞

☆イベントに関するお問い合わせはこちら↓
<https://suwako-hanabi.com/smmr/overview/>
(諏訪湖花火公式HP)

4年ぶり 第75回諏訪湖祭湖上花火大会 4年ぶりの通常開催!



水上スターメイン

令和5年8月15日、夏の夜空を彩る諏訪の風物詩が帰ってきました。響き渡る轟音、体に伝わる振動を感じながら諏訪湖上に打ち上げられる大迫力の花火を見た人たちは拍手喝采で、その感動を表現していました。一時は台風7号の接近により開催が危ぶまれたものの、当日は程よい風で花火の煙が流れ、最高の花火大会日和となりました。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振った令和2年以降、花火大会の中止、分散開催を余儀なくされてきましたが、今年はコロナ禍からの復活にふさわしい大会となりました。

試行的な浚渫箇所「初島周辺」に決定 (「諏訪湖の浚渫課題」ワーキンググループ)

令和5年8月4日に第4回ワーキンググループが公開で開催され、38名の出席者が諏訪湖畔を視察し、検討メンバーの総意として今年度の利水・生態系保全を目的とした浚渫箇所を「初島周辺」に決定しました。



ワーキンググループの様子

今後は一般県民にも呼びかけ浚渫工事現場の視察等の勉強会を実施予定で、幅広い議論を喚起し来年度の検討につなげていきたいと思ます。

第42回 諏訪湖クリーン祭 (下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会)



諏訪湖クリーン祭の様子

令和5年8月11日、第42回諏訪湖クリーン祭を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により通常開催は4年ぶりとなりました。開会前には恒例の湖岸

清掃を行い、水辺に打ち寄せられたごみ(可燃物80kg、不燃物30kg)を回収し、併せて実施した水辺のごみ調査では、プラスチック製品由来の細かなごみが大半を占めていることがわかりました。

イベントでは、団体等が出展したブース展示やクイズラリーなどを通じて諏訪湖の環境保全への想いや理解を深めました。諏訪湖の環境は改善していますが、マイクロプラスチックの問題など、新たな課題も生じています。より良い環境を次代につなげていくためには取組を継続し、多くの方に諏訪湖への関心を高めていただくことが大切だと考えます。

「湖浄連(下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会)」では月に一度湖岸清掃を行っています。是非ご参加いただき、諏訪湖に接する機会としていただければと思います。

夏休み企画! 諏訪湖の生き物大集合 (県水産試験場 諏訪支場)

令和5年7月26日に諏訪湖の生き物を地域の子供たちにもっと知ってもらおうと夏休みに合わせたイベントが開催され、親子連れなど約40人が参加しました。



プランクトン観察の様子

イベントでは諏訪湖に生息するウナギやウキゴリなど普段間近で見ることがない動植物の水槽展示や顕微鏡を使ったプランクトンの観察、参加者による稚エビの放流も行われました。中でも1m大のウナギの水槽展示は参加者の視線を釘付けにし大好評でした。



稚エビ放流の様子

また、参加者の中には小学校の夏休みの自由研究にするため一生懸命ノートにメモをとる姿も見られました。

諏訪湖創生ビジョン推進会議は、「人と生き物が共存し誰もが訪れたいくなる諏訪湖」の実現を目指し取り組みます。
事務局: 諏訪地域振興局企画振興課 TEL: 0266-57-2901